

# せいぶ

No.101 (2018年4月)

発行: 上野西部地区住民自治協議会 総務・広報・人権部会  
伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)  
<http://www.uenoseibu.com/>

## だんじりを活かした 地域活性化に関する講演会

### — 亀崎潮干祭と町おこし —

3月21日、ハイトピア伊賀にて半田市の亀崎潮干祭保存会の加藤金郎副会長・亀崎まちおこしの会の高井昭弘理事長等4名をお迎えして亀崎潮干祭と町おこしについて講演会が開かれました。

#### \*講演内容

知多半島は江戸時代廻船でたいへん栄えた地域で、半田市だけで山車が31輛もある。亀崎潮干祭に参加する山車は5輛で昨年12月に上野天神祭と同様ユネスコ無形文化遺産に登録されました。2年程前から保存会の中に奉祝行事委員会と街づくり委員会を組織し活動してきました。

ユネスコ登録記念行事では

- ①神社等に記念碑建立
- ②記念植樹(黒松:山車の車輪の素材)
- ③からくりやお囃子の原点が能である事から薪能を1周年記念行事として企画

街づくりでは

我々には祭を後世に伝える義務があり、その為には人と資金が必要です。人もただ曳く人がたくさんいれば良いでは無く、しき



亀崎潮干祭 (HPから)

たりを守っていく人(住民)が必要でその為には亀崎の活性化が必須です。今回のようなチャンスは2度となく、地域が中心になって2013年に立ち上げた亀崎まちおこしの会とコラボして活動しています。まちおこしの会は街かどサロンかめともを運営(地元の方々の個展開催、観光案内、貸教室など)、空家空店舗再生では国庫補助金を受け入れ5店舗ほどの新規開店に結び付けました。祭支援としては住民に地区の良さや祭文化をもっと良く知って頂く為に討論会を開催しました。これらの活動により祭りへの理解が進み、募金活動がしやすくなりましたが寄付者の納得する寄付金の使い方等が今後の課題となっています。

## 上野天神祭 春のお披露目

4月23日(日)12:00~13:30

場所  
内容

ハイトピア伊賀の北 駅前広場  
だんじり展示・お囃子演奏  
鬼・七福神出演

紅白餅ふるまい

# 地区懇談会開催

3月12日、西大手公民館にて上野西大手自治会による上野西部地区の第4回地区懇談会が開催されました。

講師はいがまち同和教育研究会 ケータイ・スマホ部会推進員の宮田茂光さんでした。講師の簡単な説明の後、みんなで「話合っていますか？家庭のルール」と題したスライドを見て話し合いました。子ども（孫）のインターネット利用についての家庭でのルール作りについてでしたが、そもそも子ども（孫）の方がよく知っているこ



地区懇談会の様子

とに知識不足の祖父母等が対処する難しさが再認識された時間でした。

# 伊賀上野 NINJA フェスタ 始まる

4月1日（土）から5月7日（日）まで恒例の忍者フェスタが始まり、通りが忍者で溢れる日が来ました。上野西部地区内では土・日・祝日にハイトピア伊賀に忍者変身処が設けられ例年同様次の3か所にまちかど忍者道場が開かれます。

上野中町公民館 行燈火消し道場  
西大手駅前 吹き矢道場

伊賀傘蔵 手裏剣打+足湯道場  
各忍者道場では修行ブックの販売もされ、吹き矢道場と手裏剣打ち+足湯道場では得点の集計や上忍等の認定もします。



平日はハイトピア伊賀の忍者変身処はありませんが市内11か所にあるぷち忍者変身処が利用できます。西部地区内では次のところですよ。

上野小玉町 村井萬香園  
上野丸之内 だんじり会館(4月23日休)  
上野向島町 京夢桜  
上野中町 宮崎屋  
上野丸之内 伊賀上野和蔵の宿

又上野市駅前のハイトピア伊賀駅前広場で4月23日（土）に「上野天神祭春のお披露目」が開催されます。これは上野天神祭がユネスコの無形文化遺産に登録されたことを記念して行われます。だんじりや鬼・七福神が出演。紅白餅がふるまわれます。更に忍者フェスタ 15周年特別企画として忍者に変身した写真をインスタグラムに投稿して豪華景品を当てる「忍者フォトキャンペーン」が行われます。忍者フェスタの問い合わせは実行委員会事務局（平日22-9670、土日祝は090-5034-4547）



吹き矢忍者道場

忍者フェスタの情報は3月25日現在のものです。詳しくは市役所ホームページ又は当日配布のチラシで確認下さい。